

**日本塑性加工学会 第3回鍛造分科会工具表面ワークショップおよび
プロセス・トライボロジー分科会第127回研究会
「各種表面処理による鍛造金型の長寿命化」**

日 時：平成22年8月31日（火） 13：00～16：30

会 場：名古屋工業大学 3号館 2F 機械工学科会議室

交 通：JR 中央線 鶴舞駅 名大病院口下車 東へ徒歩約10分

主 催：日本塑性加工学会 鍛造分科会，プロセス・トライボロジー分科会（実行：鍛造分科会工具表面研究班）

協 賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，日本金属学会，日本材料学会，日本トライボロジー学会，型技術協会，日本金型工業会，日本鉄鋼協会，粉体粉末冶金協会，日本金属プレス工業協会，日本鍛造協会

趣 旨：環境負荷低減のために潤滑剤の使用量削減などが言われ，型表面の摩擦条件はさらに過酷な方向に向かっていきます。それにも係わらず，さらに高い生産効率と型寿命の向上も求められています。今回のワークショップでは，事例を交えながら，型寿命向上に有効な型表面処理の留意点などについて取り上げます。

内 容：開会の挨拶（13:00～13:05）鍛造分科会主査 石川 孝司君，PT分科会主査 土屋 能成君

1. 「金型溶接による型寿命向上術」 金型溶接テクニカルセンター 藤原 美昭 君（13:05～13:45）

2. 「金型への窒化処理最前線」 山梨県工業技術センター 八代 浩二 君（13:45～14:25）

休 憩 (14:25-14:40)

3. 「パルス DC-PCVD 法による各種硬質被膜の型への応用」

オリエンタルエンジニアリング(株) 河田 一喜 君(14:40～15:20)

4. 「最新の冷間加工用 PVD コーティング」 日立ツール(株) 石川 剛史 君（15:20～16:00）

5. 総合討論 司会 鍛造分科会工具表面研究班主査 堂田 邦明 君（16:00～16:30）

参加費：鍛造分科会委員およびプロセス・トライボロジー分科会委員は無料，その他の会員 3,000 円（協賛学協会含む，学生会員は半額），非会員 5,000 円（すべて当日払い）

申込み方法：E-mail または Fax にて「第3回鍛造工具表面 WS・PT-127 回研究会申込み」と題記し，(1)氏名，(2)勤務先（名称・部課名），(3)通信先（〒，住所，電話，FAX，E-mail），(4)会員資格（所属学協会・分科会および会員種別）を明記して(a)までお申込みください。申込み受領確認を兼ねて，E-mail または Fax にて参加券をお送りします。(a) 鍛造分科会工具表面研究班（幹事：北村 憲彦，名古屋工業大学） E-mail:

kitamura.kazuhiko@nitech.ac.jp, TEL: (052) 735-5351, FAX: (052) 735-5351

申込期限：平成22年8月27日（金）